



議会の活性化に関する検討会

議会の活性化に関する検討会を設置

議会の活性化に関する検討会は、議長の諮問機関として令和2年6月25日に設置され、正規の議会活動として位置づけられています。

この検討会では、能美市議会においてペーパーレスや議員間討議等について調査・検討を行い、さらなる議会の活性化を図っていくことを目的とし、議長に答申します。



ペーパーレスとは

議会におけるペーパーレスとは、議案などの紙資料をデータ化し、パソコンやタブレットなどの端末上で閲覧できるようにすることです。

ペーパーレスの導入には以下のメリット・デメリットが考えられます。

メリット

- ✓ 紙代、印刷代などのコスト削減
- ✓ 資料の修正や差し替えが容易
- ✓ 資料をいつでもどこでも見ることができる
- ✓ 過去の資料も含めて探しやすい

など

デメリット

- ✓ 端末代や通信費などのコストがかかる
- ✓ 複数の資料を同時に見づらい
- ✓ 端末の紛失等によるセキュリティ上のリスクがある
- ✓ 不慣れな人にはサポートが必要

など

今後、ペーパーレス化について、先進事例を参考にしながら、導入に向けて検討していきます。

議員間討議とは

議員間討議とは、賛成、反対の表明だけでなく、議員同士が意見を自由に述べ合うことです。

議員間での討議を行うことにより、論点を整理し、争点を明らかにすることができます。市民に対して「なぜそのような決定に至ったのか」という議論の経過も含めた説明責任・議決責任を果たすためにも、議員間討議は重要な過程といえます。

委員会の流れ

執行部から提出議案の内容説明

執行部への質疑

議員間討議

執行部への質疑

必要に応じて、何回も行う

討論

採決

今後、議員間討議については、課題点などを考慮した上で、導入に向けて検討していきます。

【座長】	【副座長】	【委員】
開道 昌信	山本 悟	田中策次郎 仙台 謙三 北村 周士

